CONSEO ステージ 2025 Spring(CONSEO 気候変動シリーズの総括)

2025 年 3 月 25 日(火)、「CONSEO ステージ 2025 Spring」と称して、全 6 回にわたる「CONSEO 気候変動シリーズ」を総括し、得られた知見を振り返るステージを、対面（会場：泉ガーデンギャラリー）およびオンラインのハイブリッド形式で開催いたしました。

沖理子氏によるこれまでの 6 回にわたる CONSEO 気候変動シリーズの報告からスタート。続いて基調講演では、水のノーベル賞とも呼ばれるストックホルム水大賞を受賞し、長年にわたって水文学の分野で研究をされてきた東京大学教授の沖体幹氏をお招きし、私たちの生活に欠かせない水と気候変動の関係性について語っていただきました。「まさか」の風水害が「またか」になりつつある昨今、移民の増加といった社会的な問題や、生物多様性の損失など、気候変動による様々な問題に焦点を当てながら、地球の変化監視や早期警戒警報といった適応策のためには、宇宙からの継続的な地球観測は不可欠であること、気候変動・持続可能な開発・生物多様性の課題は一体で取り組んでいく必要があるとのメッセージが語られました。

「CONSEO 気候変動シリーズの報告」
JAXA 地球観測研究センター
沖 理子 氏

基調講演「
東京大学大学院工学系研究科
沖 体幹 氏

「気候変動のこれから」と題した対談では、沖体幹氏に加えて、気候変動シリーズ第 3 回「気候変動をギャル式で考えるワークショップ」でファシリテーターを務めたギャル式ブレスト事業部長 兼 kira☆meki ﾌｧﾝﾀｽﾃｨｯｸ ディレクターのハラミ氏と、第 3 回で MVG（Most Valuable Gal mind）賞を受賞した東京大学の古賀千絵氏、そして、第 4 回「気候変動の最新科学研究」で講演いただいた東京大学の江守正多教授の 4 名をお迎えしました。対談ではハラミ氏が掲げる「自分軸・直感性・ポジティブ思考」とい

う 3 つのギャルマインドを活かして、複雑な気候変動問題をどのように自分事として捉えるかを議論しました。ギャルのハラミ氏と専門家との対話は、ユーモアを交えながら進み、会場は笑いと共感に包まれました。

合同会社 CGO ドットコム
ハラミ　氏

東京大学先端科学技術研究センター
古賀千絵　氏

東京大学未来ビジョン研究センター
江守正多　氏

東京大学大学院工学系研究科
沖大幹　氏

身近な話題や疑問を通じ、今の地球の現状や気候変動に取り組む研究者たちの活動に触れることで、気候変動をより身近に感じ、新たな視点を得るきっかけとなりました。

司会の CONSEO 事務局
杉田尚子氏